

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	これまでは病変で重度化された場合は、医療機関への入院となり、ご家族様の施設内での看取り要望が無かったため、おそれかになっていました。また看取りはご家族様のご協力無くしては、出来ないとの契約となっています。	高齢化が加速するなか、医療機関だけに頼らず、自ら看取る事の意義と、ご本人ご家族の思いに応えるためにも、多くの知識や情報を得ながら、その事がどうすれば可能になるのかを、真剣に考えます。	看取りを経験された施設の方々や、医師・看護師の方々の思いや知識・技術を学習します。月末の研修会などを通じて、その実現に向けた体制と知識を整える取り組みをします。	12ヶ月
2	35	日中の訓練は年2回行っているが、夜間を想定した訓練はしていません。夜間想定のマニュアルはありますが、全スタッフに十分な共有がされているとは思えません。	火災や災害はいつ起きるかわからないので、その時にスタッフが、慌てず焦らず的確に対処できるように、夜間想定した訓練をすべてのスタッフに経験してもらいます。	夜勤のシフトに関わるスタッフ全員に、火災発生を想定した、自分なりの対応行動指針を考えてもらい、訓練時にそれを実践してみて、全員で議論しながら、より現実的なマニュアルの作成を目指します。	6ヶ月
3	49	重度の入居者が多く、安全を優先すれば遠出や外出がままなりません。デイサービスの閉店に伴い、大型の福祉車両がなくなり、多くの方々との外出も難しくなりました。	個別にでもご利用者の思いに添えるように、施設内の庭園の散歩や、ドライブなど、それぞれの方の計画を立てて実行していきます。	入居者一人一人のプランの中に、施設内の庭園も含めた、週間・月間の外出プランを作成し、天候や季節折々に、入居者の安全を最優先にしながら外出を楽しんでいただきます。外出の際には、スタッフ間の連携・連絡を密にします。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。